

令和1年度の事業報告書

特定非営利活動法人

かしわ環境ステーション

1 事業の成果

令和1年度は、例年同様、持続可能な地域づくりに関する種々の事業の計画を立案し、自然環境保全地域の調査研究活動や情報収集活動を行い、保全のための効果的な方法を構築するため様々な活動を行った。関係する人及び団体の交流とネットワークの構築事業、普及啓発事業についても多くの市民の参加のもとイベント等を実施したほか、他の団体が主催するイベントにも積極的に参加した。

特に令和1年度においては、再生可能エネルギーと地域活性化を目指した「全国ソーラーシェアリングサミット」会議をかしわ環境ステーションの主催で開催し、多くの参加者を得て有識者による講演、パネルディスカッション、事例発表などを行い、有意義な意見交換、情報収集、情報発信を行った。

ただ、年度終了近くになって新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いくつか予定していた事業を中止することになり、未執行に終わったことが例年になく特筆事項となった。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1)持続可能な地域づくりに関する調査・研究事業	①生物多様性保全目的のため協力団体の柏自然ウォッチャーズのメンバーの協力も得て、自然環境保全エリアの調査保全活動を継続して今年度も行った。参加メンバーを6グループに分け重点地区30余りの地域の調査を行い、結果は「カルテ」を作成して情報の更新・整理・保存を行った。また平成30年度から始めた谷津の復元、休耕田の復田に取り組む活動も本格化した。	年間を通して実施	柏市内全域	のべ約60名	柏市民不特定多数

(2)持続可能な地域づくりに関する情報収集・発信事業	<p>①平成 30 年度より取り組み始めた自然エネルギー活用プロジェクト支援事業をさらに促進するため、「全国ソーラーシェアリングサミット 2019 in 柏」を開催した。再生可能エネルギーと地域活性化をテーマに、有識者による講演やパネルディスカッション、事例発表を行った。その会議の結果については「営農型太陽光発電と地域活性化」にまとめ地域活性学会へ報告した。</p>	9/7	柏市内 アミューゼ柏	10 名	参加者約 80 名
	<p>②持続可能な地域社会づくりを考える公開環境勉強会を今年度も開催した。「地域の水を考える」や「COP25 概要解説」などをテーマに参加者同士の意見交換から環境に関する情報の収集を行うとともに環境問題を考える意義について伝える機会を設けた。4 回目に予定した「地球温暖化と柏市の農業」は新型コロナウイルス禍により中止となった。</p>	9/21 11/30 2/1	柏市内 パレット柏	5 名	参加者計 34 名
	<p>③「広報かしわ」やホームページを用いてイベント告知を行う従来の方法に加え、令和 1 年度からは新たに Facebook を活用してイベントへの積極参加を呼び掛け</p>	年間を通して実施			柏市民不特定多数

	た。その結果、今までは届かなかったエリアや年代層へもイベントを知らしめることができ、参加者申し込み増につながったと考えられる。今後さらに活用していく。				
(3)持続可能な地域づくりに関する普及啓発事業	①市民参加を募り、講座を4回シリーズで今年度も開講した。柏の植物、鳥、昆虫、谷津などの自然と生き物の保全活動を紹介する講座で、座学だけでなくフィールドで実際に保全の方法や自然環境保全活動の大切さを学ぶ機会を設けた。座学4回、フィールド2回。	4/23 5/14 5/21 5/28	柏市内 文教学 園、大津 川、手賀 の丘公 園他	6名	受講者のべ24名
	②絶滅危惧種コアジサシの保護活動、今年度も行った。コアジサシの営巣地に回収補修を行ったデコイ875体を設置、観察会にも参加した。恒例のバードフェスティバルに参加して、来場者に回収デコイの補修体験を通して環境問題への関心を高めてもらうよう努めた。ただ、今年度は子供たちを集めてデコイの修理、制作を行うバードカービング教室は市民への参加を呼び掛けたものの新型コロナウイルス禍で市民参加は中止しスタッフ(従事者)のみで行った。	4/29 6/23 11/2～ 11/3 2/23	東京森 ヶ崎  同上  我孫子 市内  柏市内	9名 3名 10名 10名	デコイ設置参加者42名 観察会参加者139名 バードフェスティバル来場者約200名 バードカービング教室スタッフのみ

<p>③子ども環境教育活動として親子を対象に虫や鳥、植物などの自然に親しみを持ってもらえるよう環境教室を開き、虫の講話や動物の紙芝居、顕微鏡観察、ぬり絵、写真展示などを行った。</p> <p>「夏休み自由研究講座」自然観察、虫捕り、顕微鏡観察、図鑑調べ、自由研究指導などを行った。</p> <p>「子ども環境フェスタ」昆虫の講話、紙芝居、昆虫・草花の顕微鏡観察、鳥の模型づくり、写真展示などを行った。今年度は夏休み中のボランティア活動として中高生を募集して運営・進行に加わってもらった。例年になく雰囲気の良いフェスタとなった。</p> <p>「柏の葉公園キッズウインターフェスタ」鳥の模型づくり、虫、草花、鳥の羽他の顕微鏡観察などを行った。</p> <p>④例年通りガイドボランティアが案内役となって柏市内小学校の生徒を対象に手賀沼船上自然観察会を実施した。手賀沼の自然を通して自然に親しみ自然環境を守ることの大切さを伝える学習の場とした。</p> <p>⑤一般市民の参加を募って手賀沼船上探鳥会を実施し、自然環境保全</p>	7/29	柏市内 下田の 杜、パレ ット柏	7名	参加者 16名
	8/25	柏市内 イオン モール 柏	9名 中高生 ボラン ティア 7名	参加者は父兄を含め約 200名
	12/14	柏市内 柏の葉 公園	9名	参加者は父兄を含め約 150名
	5/21～ 11/26	柏市内 手賀沼	ガイド ボラン ティア 20名	柏市立小学校の主に4年生を対象に申し込み15校のうち13校実施、2校は荒天中止、計1,245名参加
	2/1	柏市内 手賀沼	3名	参加者 30名

	<p>の意義を体感してもらった。</p> <p>⑥ガイドボランティアの世代交代のこともあって養成講座を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。</p>				
(4)持続可能な地域づくりに関する人及び団体の交流とネットワークの構築事業	<p>①今年度も単独主催で柏の自然と生き物フェスタを開催した。実施した自然観察会や講演会、巡回写真展には関連市民活動団体への参加、一般市民の参加を呼び掛けた。自然観察会は「手賀沼東地区」、講演会のテーマは「柏の自然今・昔」、市内巡回写真展のテーマは「手賀沼地区の自然と生きもの今・昔」。</p> <p>②柏市内或いは近郊で活動する環境保護団体の開催するイベントに参加して交流を深めた。</p> <p>「利根運河協議会」希少植物調査</p> <p>「パレット柏主催環境フォーラム」写真展・講演会</p> <p>好きな香りを見つけてバスボムを作ろう！</p> <p>ソーラーカーを走らせよう！</p> <p>ムダ紙からハガキを作ろう！</p> <p>「柏市主催フットパス史跡景観を楽しむ」</p>	<p>10/24</p> <p>11/4</p> <p>10/11～11/7</p> <p>5/9</p> <p>8/4</p> <p>11/22</p>	<p>中山台 谷津、手賀沼</p> <p>柏市内 アミューゼ柏</p> <p>柏市内 パレット柏、ひまわりプラザ他</p> <p>利根運河</p> <p>柏市内 パレット柏</p> <p>柏市大井地区</p>	<p>6名</p> <p>10名</p> <p>24名</p> <p>7名</p> <p>7名</p> <p>2名</p>	<p>自然観察会参加者 19名</p> <p>講演会参加者 50名</p> <p>写真展来訪者 約 500名</p> <p>参加者 14名</p> <p>参加者 10名</p> <p>参加者 6名</p>